

シルバーだより もとみや



祭 遠 楽 種 蒔 男 正 神 桜 梅 市 本 宮 本



鹿島神社太鼓神楽 演目：種蒔樂

Nikon D5200 NIKKOR18-55mm 1.35-5.6VR

1/125sec F11 ISO800 3Novem AM11:35

■発行日／平成27年1月1日

■発行所／公益社団法人本宮市シルバー人材センター

■住 所／本宮市本宮字馬場74-1 本宮市福祉会館内

■電 話／0243-34-5226

■E-mail : silver-motomiya@cameo.plala.or.jp

■URL : <http://www.silver-motomiya.com/>

12号



年頭あいさつ



理事長 根本 守

新年あけましておめでとうございます。

会員の皆様方には、心健やかに新春を迎えたこと心よりお慶び申し上げます。

シルバー人材センターを取り巻く社会環境や、経済情勢は未だ厳しい状況にあり、特に世界に例を見ない速さで超高齢化社会を迎えております。

今日ほど高齢者が健康で、生きがいのある生活の実現と、地域社会の健全な発展に貢献するシルバー人材センターの果たすべき役割は極めて重要となっております。

当センターの会員の皆様方には、長年培つてきた知識と経験を活かしながら地域社会の「支え手」として活躍をいただいておるところであり、会員の皆様の自主的な参画をいただき法人運営に努めてまいります。

また、センター事業の活性化は、会員・役職員がそれぞれの役割を認識し、「会員の増強」、「就業機会の拡大」、「研修、講習会等機会の拡充」等を推進し機能強化を図ることも、会員の安全就業を最優先に、「安全・適正就業推進大会」を継続的に開催し、会員の安全対策に努めてまいります。

会員の皆様が心身ともに健康で生きがいのある自立した人生を送られますようご祈念申し上げ、年頭の挨拶といたします。

新年のあいさつ



本宮市長 高松義行

明けましておめでとうございます。会員の皆様には、お健やかに新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

本宮市シルバー人材センターも設立8年目を迎え、これまで

新年のあいさつ

本宮市議会議長 國分義之



新年明けましておめでとうございます。会員の皆様には、健やかで希望に満ちた新春をお迎えのことと心よりお喜び申し上げます。

り、心よりお礼申し上げます。少子・高齢化社会の中で、地域の活力を維持し、より発展させていくためには、高齢の方々が健康で働き続けながら、これまでの豊富な経験を生かし、社会の担い手として活躍できる環境をつくっていくことが極めて重要であります。

貴センターは、健康で働く意欲のある高齢者の就業確保や生きがい創出など、地域社会の活性化に大きく寄与しているだけではなく、会員皆様方の誠実な仕事内容が評価され、着実に事業の成果を上げられていることに、心から敬意と感謝の意を表します。

活動の状況を市民の皆さんに直接報告し、ご意見をいただく場として「市民との意見交換会」を昨年度より開催しています。本年度は「定住人口増加への取り組み」と「地域の助け合い」をテーマとし、市民の皆さんから貴重なご意見をいただきまして、今後の政策形成に生かしてまいる所存であります。

結びに、今後とも市議会に対する皆様のご理解とご協力をお願い申し上げますとともに、貴センターの益々のご発展と会員皆様方のご健勝とご活躍をご祈念申し上げ、新年のごあいさつと申します。



高齢者の就業機会の提供を通じ、会員が健康で働き、生きがいを得ることや地域社会の活性化に貢献してこられました。あらためて根本理事長をはじめ関係各位に対しまして、心より厚く御礼を申し上げます。

さて、東日本大震災から間もなく4年の月日が経過しようとしています。現在、市では市内全域にわたる住宅除染を進めるとともに、「住んでみたい市」とみや」を目指して、新たに定住促進事業に着手しました。定住促進を効果的に図るために、定々々な施策を実施してまいりましたと考へております。震災前にも増して、元気で魅

力あふれる「もとみや」を一日も早く取り戻し、農商工のバランスのとれた「まちづくり」に強い心で取り組んでまいります。役員並びに会員の皆様におかれましては、豊かな経験と知識がいづくりと地域社会の活性化のために、より一層充実した事業運営が展開されますことをご期待申し上げます。

結びに、公益社団法人本宮市シルバー人材センターの益々の発展と、会員の皆様方にとりまして、今年一年が幸多い年となります事を心よりご祈念申し上げます。新年のごあいさつといたします。

役員研修

九月二十五日、山形県東根市SCCに役員研修で伺いました。

多忙な折、堀井理事長、峯田副理事長、菊地常務理事兼事務局長の懇切丁寧なご指導をいただきました。会員が就業先の開拓と会員募集に努める、プラスアンドプラス事業の取り組みにより、会の基本である主旨を会員に浸透させており、会運営での見習うことの多い研修でした。



広報委員会視察研修

十月九日、そうま広域SCCに広報委員会視察研修で伺いました。

多忙な折、柳澤理事長、広報部会若林委員、熊坂委員、横山常務理事兼事務局長の懇切丁寧なご指導をいただきました。

手作りの会報として事務局の手を借りず、原稿集め、校正から印刷まで部会で作り上げていることには、驚きのあまりでした。

会員に会の情報を流すことにより就業の在り方等を理解していただくことが会報の使命であるとの大きさを感じました。



十月十五日、喜多方市SCCに適正就業委員会視察研修で伺いました。

多忙な折、冠木理事長、藤本常務理事兼事務局長、大内次長の懇切丁寧なご指導をいただきました。

就業のあり方、ワークシェアリングの取り組み等と会員の周知の難しさ、今後の会活動の進め方について大変勉強になりました。



適正就業委員会視察研修

会員の適正就業を推進します（事業の運営）

シルバー人材センターの事業目的は、お客様からの受注によりセンターが会員に就業提供をし、安全に適正に誠意をもって就業することにより、生きがいの充実と働くことを通じて社会参加と健康で働く喜びを見出す事を目的としています。

そのためには、会員に公平に就業機会を提供することになります。

公益社団法人となり3年目の事業を推進しています。

センター運営は、公益性・公平性がさらに法令遵守の強化が求められ、適正就業の取組みを進めております。

会員の皆さんのご理解とご協力をよろしくお願いします。

【事業の運営】

(1) 受託事業

受託事業とは、事業所、公共団体等から請負（委託）又は、委任契約により有償で引き受け、これを会員に就業委任し遂行させ、就業の実績より配分金を支払う仕組みです。

(2) 一般労働者派遣事業

従来の事業の本質は変更しないで、労働者派遣法の適用を受け、会員を事業所に派遣し、指揮命令を受け就業する事業です。
労災保険が適用されます。

(3) 職業紹介事業

雇用を希望する会員、一般高齢者に就業斡旋する事業です。

【事業の理念】

適正就業はシルバー事業の理念である「自主・自立・共働・共助」を基に法律に定められた事業（高年齢者の雇用の安定等に関する法律第四十二条）を誠実に遂行していくことです。

シルバーが行う仕事は、地域に密着した仕事であることがあり、法令等の次の事項の制約があります。

五、会員が長期就業をしないこと。

一、臨時的短期的または、軽易な業務に係る就業。

二、発注者からの指揮命令は受けない。

三、危険・有害な作業でないこと。

四、就業先の従業員と混在作業をしないこと。

一、臨時的短期的または、軽易な業務に係る就業。

二、発注者からの指揮命令は受けない。

三、危険・有害な作業でないこと。

四、就業先の従業員と混在作業をしないこと。

五、会員が長期就業をしないこと。

【長期就業の是正】

シルバーの就業は、生計の維持を目的とした本格的な就業ではなく、「臨時的かつ短期的な就業」の任意的就業で、概ね月10日程度の就業をしています。「軽易な就業とは」一週間あたり就業時間が概ね20時間を超えない就業で、「長期間の仕事に就職、従事する」ことではありません。

*長期就業の是正の必要性は

長期間の就業は、法的に雇用と見なされシルバー事業の理念に反する行為です。特定の会員のみ仕事をさせることは、他の会員との公平を欠くため、多くの会員に公平な就業の機会を得られるようにする必要があります。

*会員への周知徹底

三年の就業期間満了の会員に対し適正就業の説明を開催しています。

総会、会報「シルバーだより」等でPRを図っています。

*適正就業のおける問題点・課題

- ①就業率の向上、未就業者の解消を図るべく就業先の確保
- ②会員の加入率が低下傾向にあることから就業先確保と同時に会員の確保が急務である。

就業開拓 (事業所訪問)

仕事の開拓は重要な活動です、会員・役職員がそれぞれの役割に応じて仕事の開拓を推進することが大切になります。

既存の発注者に対するアフターケアを徹底し、又今まで発注を受けたことのない事業所を個別訪問するなど、センターの仕組みをより一層浸透させるため就業開拓活動を行ないます。

1 実施日時

11月10日から11日

2 参加者

理事・企画研修委員会委員

3 訪問事業所の選定

現在、会員が就業している事業所と今まで就業していない事業所に分け訪問を行ないました。

シルバーのお知らせ

(普及啓発活動実施)

シルバー事業の基本的な理念及び仕事の仕組みを広くかつ正しく地域社会に浸透させることが事業推進には大切です。

地域住民の信頼と理解を得るために、普及啓発活動を積極的に進めるため、大型店舗でのチラシ等の配布による周知活動を行いました。



1 実施日時 10月10日 金曜日 午後4時00分から

2 参加者 理事・広報委員会委員

3 配布品 シルバー紹介のチラシ等

4 配布店舗 次の店舗の御好意により実施しました。

① ヨークベニマル 館町店

② リオンドール (高木地内)

シルバーの会員になつて

佐藤ヒサイ



私は、以前自営業でした。主人が高齢者になり道路拡張で移転になり営業を辞めました。

感
謝

渡邊 利広

月三十一日をもつて、市役所を定年退職いたしました。



私は、以前自営業をして会員となりました。最初の仕事は、クリーンセンターの清掃作業でした。2か月ほど経ち、市の施設えほかの清掃就業に就きました。

えほかは、ボランティアされる人、健康診断、若い子育てする人と沢山の方々の出入りのある場所で、気を使う事も多くあります。「お掃除が苦労さま、トイレいつもきれいですね」など声掛けをいただき、それは気合が入ります。

動き、笑い、元気の貰える場所でもあります。仕事仲間とミーティング、シルバーの互助会旅行に参加して楽しく働かせて頂きました。

今は、就業交替し理事と広報委員会委員としてお世話になっております。会員入会説明会や視察研修等に参加して学ばせて頂いております。会員になって新たな友達も出来、良かつたと思っております。

「みんなの広場」の原稿募集
この頁は、会員の皆さんのが投稿により、日頃思つこと、旅行紀行、俳句、川柳等自由にお使いください。

みんなの広場

澤村に奉職し、町村合併により本宮市となり様々な経験をさせていただきました。その中で特に心に残るのは、やはり本宮町と白沢村の合併でした。町村により同じ業務でも考え方の違いがあり協議を重ねての合併となりました。本宮市のスタートは、私も不安を持ちながらのスタートであります。合併して約八年、徐々に両町村の職員間の違和感もなくなり一休感が出てきたように思います。

もう一つは、東日本大震災であります。当時、白沢総合支所産業建設課長の職にあり、放射能を心配しながら被害調査、道路等の亀裂、のり面崩落等の応急復旧に職員一丸となつて取り組んだことが記憶に新しいところであります。

いずれにしましても市民の皆様、同僚職員など多くの皆様に助けられ、お世話を心地よくして顶くことができました。このことは、感謝という言葉だけでは言い表せないものがあります。

今回、縁あってシルバー人材センターに特別会員として入会させていただきました。理事として微力ではありますが、今までの経験を活かし、感謝の気持ちを忘れず、シルバー人材センター発展のお役に立ちたいと考えております。

会員互助会の一泊旅行を十月五日に開催いたしました。今回は、近隣の三春町馬場の湯で開催いたしました。



一泊旅行

奉仕活動

10月5日、市福祉会館の周辺と白沢老人福祉センターの庭の草刈等の奉仕活動を多くの会員が参加して行いました。

10月は、地域参加型のボランティア活動・地域環境の美化活動が全国一斉に「シルバー人材センター普及啓発促進月間」として展開されることに合わせて実施いたしました。



健康講座



十月五日、健康講座を開催いたしました。演題「良く噛む、食べるが健康」として、大道寺歯科医院院長の大道寺智幸先生にご講演をいただきました。良く噛む、二十回以上噛む、歯磨きを小刻みに丁寧に磨く、右利きの人は、右側の磨きが少ないので良く磨く事、歯垢は、専門の歯科医で磨いてもらう事、歯周病が脳梗塞を誘発するので早期治療すること等の講演をいただきました。

噛むことの健康が大変参考になりました。

刈払機取扱講習会

9月29日に白沢老人福祉センターで刈払機取扱講習会を開催いたしました。

講習会は、武田義盛先生（二本松市竹田林業代表取締役）をお迎えして、機械の安全な取扱方法について講義をいただきました。



実践介護講習



県連合主催のシニアプログラム事業として、実践介護講習が九月二十四日から十月七日までの十日間、本宮会場にて初めて開催されました。十二名の方が参加し、介護の基本から実践を受講し、技能認定書を授与されました。

新会員加入者名

二十六年八月から二十六年十一月

渡石	佐遠	杉矢
辺橋	藤原	吹幸子
り	建清	正子
よ	利一	子
白沢	本宮	本宮第一班
第三班	第四班	第二班

七月、九月、十一月と入会説明会を開催いたしました。次回は、三月三日に開催いたします。

入会説明会

会員募集も就業も待つていては、進みません。会員の皆さんがあらの会員募集と就業拡大をお願いします。一人の会員が一人の人を会員に紹介し、会員拡大を進める。一人の会員が一就業を探して就業拡大を図る。

一人募集、一つの就業を開拓する運動

SnapスナップSnap



東根市 屋内遊具施設



本宮市福祉会館
避難訓練



役員研修



秋まつり



刈払機取扱講習会

春日神社
秋季例大祭



牛歳から未歳へ

会員の皆さんには、清々しい新年を迎えた事と思います。
昨年を振り返って新しい年に思いを寄せる事に反省と進歩があると思います。

健康で共に働きお客様から「ありがとうございます」の言葉で感謝され、孫たちにも幾分かの小遣いをはづむ、更に自分を褒めて何

らかの浪費をする。

こんな細やか、そして充実した老後を送りたいものです。

そのために「先ず健康、ケガなく、事故なく、ほがらかに」今年もよろしくお願いします。

* 広報委員会 *

委員長	遠藤 正志
副委員長	根本 恵美
委員員	佐藤ヒサイ
委員員	渡邊 和彦
委員員	政雄

編集後記